

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											備考		
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度		補足	目標①
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に、職員が事業所へ訪問及び相談窓口の設置により、融資等の金融相談や税務・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数1,216社 ・巡回窓口指導延件数2,276件 ・課題解決提案件数60件 ・経営革新承認件数3件 ・経営力向上計画認定件数4件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 94.8 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	経営支援を行うにあたり、経営指導員が事業者の状況を傾聴し、課題を発掘し、その解決方法の提案を行うことを習慣づけることで、これまで以上に会員の満足度を向上せしめ、伴走型支援につなげた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 下げる	経営指導員を中心に職員が一体となって計画的な巡回相談指導を展開する。また、課題解決提案について、その質の向上を図り、更なる会員満足度の向上に努める。
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数118人 ・指導延日数502日 ・指導延回数1,267回	小規模事業者	指標	指導対象者数 (達成度 98.3 %)	指標	(達成度 %)	記帳機械化並びに記帳継続指導を行うことで、自計化事業所が増加し、財務諸表を理解し経営力の向上を図る一助となった。また、事業者の事務労力の負担軽減に資することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	自計化支援のために記帳継続指導をより推進していく。
講習会等事業	社会構造の変化や技術革新など高度化・多様化する経営環境に対応するため、また、国や県の中小企業・小規模事業者施策の周知や活用の支援など事業者の資質の向上と経営力の強化を図ることを目的とする。	・経営革新、金融相談、確定申告相談、記帳継続指導会、労務相談等講習会開催回数及び受講者数集団2回4人 個別97回334人	小規模事業者	指標	参加延人数 (達成度 109.0 %)	指標	(達成度 %)	国や県の中小企業施策情報をタイムリーに提供するとともに、事業者の個別で具体的な経営上の問題や課題に対して、専門家の知見を活用して解決や解消に導くことができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	アンケート等から、事業者のニーズをくみ取りながら、引き続き、事業者の問題・課題の解決に、迅速に的確に対応していきたい。国や県の中小企業施策等の有用情報の提供も丁寧にやっていく。
地域振興祭事業	各種のお祭り、祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の産業PRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図る。	・夏まつり 中部小幡 8/2 1,500人 志段味 8/24 9,000人 ・冬まつり 守西・金屋守牧 12/7 3,500人 大森 12/1 500人 守山 12/8 300人 幸心 12/8 100人 四軒家イルミネーション 12/9～1/15	各発展会等事業者（地域密着型小売店等）	指標	開催回数 (達成度 87.5 %)	指標	(達成度 %)	お祭りを開催することにより、地域住民と商店街との交流が図られ、店舗運営の円滑化やPRにつながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	協賛金の減少や職員の多忙化により事業内容を見直す必要がある。
地域振興事業	これからの地域経済の振興について地域懇談会を開催し、地域の実態把握を行い、地域経済振興に向けた対応を検討するなど、地域活性化に向けた各種事業に取り組み、地域振興とともに地域商工業の発展に寄与する。	・組織強化委員会 8/27 34人 ・組織強化月間（9月～11月） ・強化月間会員獲得数59社 ・年間会員獲得数165社 ・中学校区支部役員会 ・青年部、女性部、青色部内で役員会を実施	小規模事業者の地域代表	指標	会員獲得数 (達成度 82.5 %)	指標	(達成度 %)	会員の増強と地域との連携強化が図られた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	理事会において個人別実績報告を行い意識向上を図っているが、個人によって温度差があるため、更なる意識向上に努めたい。
商店街・街づくり事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出など、様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベント事業の実施等、地元事業者の活性化を通して地域振興、街づくりに寄与する。	・なごや商業フェスタ 4/1～4/15 111社 ・名古屋で買おまいプレミアム商品券 10/1～1/31 48社 ・街路灯管理、商店街こども110番、びよカード、あきない塾等街づくり事業 ・各支部・発展会活動のサポート	小規模事業者	指標	参加延企業数 (達成度 106.0 %)	指標	(達成度 %)	売り出し等により直接的に集客力を向上させたり、街路灯事業やこども110番等、地域に密着した街づくりを行い、大型店との差別化を図るとともに、買物等しやすい環境をつくり、間接的にも集客力が向上した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	商品券事業を市内全域で行うことが決定しているため、大型店だけでなく中小・小売店への売上に貢献できるよう工夫する。
産業活性化事業	県内各地で国等の大型開発が進展する中、地域経済への影響や活用の可能性を探るために先んじて現地を視察し、当該地域への企業の発展及び地域活性化に資することを目的とする。また、特産品事業を推進するにあたり、地域住民に対し土産品・贈答品の需要に応えるため、地区内の名産品、土産品の開発及び発掘を行い、産業振興に寄与することを目的とする。	・視察研修会 9/6 16社 ・商工会展示室を使用した土産PR事業 4社 ・特産品事業実施による守山区の名産品、土産品の開発・発掘 8社9品目	商工会員	指標	参加延企業数 (達成度 57.1 %)	指標	特産品事業出品品目数 (達成度 90.0 %)	ものづくり創造拠点 SENTAN（センタン）および、豊田スタジアム等への視察を実施し、管内小規模事業者の経営計画策定における外部環境分析の一助となった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	事業内容の充実を図り参加企業の増加を目指す。
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等に有益な経営情報を普及させ、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための情報交流を促進し、商工業の活性化に寄与する。	・商工会100万会員ネットワーク（全国連ホームページ）への登録76社 ・商工会ホームページの活用更新12回	商工会員	指標	ホームページ更新回数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	定期的な商工会ホームページの更新情報更新し、経営支援はじめ商工会活動のPRを図り会員増強に努めた。商工会100万会員ネットワークに登録することにより、全国へ自社業務内容の発信を行い、ビジネスチャンスの創出を行った。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 満足度 B 必要性 A	満足度 B 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	HPの問合せから、会員となった小規模事業者が毎年増加しており、今後更に増えると思われるため、内容を一層充実させたい。
異業種交流事業	会員間異業種交流事業の開催により、会員企業間の取引活性化を促し、地域経済の持続的発展に寄与する。	・新春賀詞交歓会 1/19 78社	商工会員	指標	参加延企業数 (達成度 52.0 %)	指標	(達成度 %)	今年で4回目となる新春賀詞交歓会の開催。異業種企業間の交流によるネットワーク構築を図るとともに、普段商工会の経営支援を利用しない事業者に対し、商工会のPR及び会員維持につなげた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	新春賀詞交歓会における企業マッチング展開をさらに強化するため、内容・企画をさらに充実させたい。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考																
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等																	
				指標	実績	達成率	指標	実績	達成率	総合評価	実施側の評価	自己評価	調査結果	満足度	必要性	目標①		目標②	実施方法①	実施方法②													
調査・広報事業	商工会事業の周知と利用促進、国や県の中小企業・小規模事業者施策の普及と利用促進、そして地域ネットワークの構築と地域振興の活性化を図るため、広報活動を行う。	・広報誌「商工もりやま」発行 4月・7月・9月・11月・1月 5回 平均2,540部 ・広報委員会 5回 ・守山ビジネスサポーター事業	商工会員	指標	2600	実績	2540	達成率	97.7%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	商工会員に対して的確に中小企業・小規模事業者の経営改善やネットワーク作りにつなげられた。また、商工会の事業活動をPRし、商工会の会員増強に資することができた。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	○
青年部・女性部事業	若手後継者等の資質向上及び交流を促進することによって、部員である中小企業・小規模事業者の事業の活性化を通じて、地域経済の発展に寄与し、また一方で、部員による社会福祉の増進活動を通じて、地域社会の総合的発展に資する。	・青年部 講習会、地域イベント参加、親睦事業、福利厚生事業、交流会、子ども商店街、支部・県連事業参加 200人 ・女性部 講習会、地域振興イベント参加、交流会、支部・県連事業の参加 168人 ・若手後継者等育成事業の運営	若手経営者及び後継者等（青年部）事業に携わる女性（女性部）	指標	100	実績	200	達成率	200.0%	指標	80	実績	168	達成率	210.0%	得られた効果	部員相互の情報交換とネットワークを深めることができた。また、地域振興事業により守山区の人づくり街づくりに貢献することができた。若手後継者等育成事業においては、経営環境の改善期に必要な知識、スキル・ノウハウを盛り込んだ内容の講習会を企画し、参加者の資質向上が図られた。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	○
部会・委員会事業	商業・工業などの各部会や委員会活動を行い、部会・委員会参加企業の発展を図る。	・商業部会 4回 54人 ・工業部会 1回 7人 ・商工会館移転・新設準備特別委員会 2回 18人 ・金融審査委員会 24回 93人	小規模事業者の地区代表	指標	180	実績	172	達成率	95.6%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	部会・委員会を通じ、小規模事業者にとって有益となる諸事業・施策の案内ができた。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	
福利厚生事業	小規模事業者及び従業員等の健康増進を図るため、各種健康増進事業を実施する。経営上のリスク軽減や雇用の持続的安定を図るため、各種共済制度の普及を推進する。	・ゴルフコンペ 10/21 115人 ・健康診断 10/9,10 299人 ・各種共済の推進	小規模事業者及びその従業員（家族従業員含む）	指標	450	実績	414	達成率	92.0%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	本事業により、商工会への所属意識、会員継続率が向上し、経営改善普及事業全般の実施効果を高める効果があった。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	
労働保険事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付、労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	・労働保険加入 201社 ・一人親方労災保険加入 91社 ・未加入事業者への労働保険の加入促進	小規模事業者	指標	190	実績	201	達成率	105.8%	指標	60	実績	91	達成率	151.7%	得られた効果	委託事業者の事務処理にかかる負担軽減と労働保険未加入事業者への啓蒙促進が図られた。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	
税務関係団体指導事業	税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献・発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	・青色部員135人 ・運営委員会・総会・正副部長会6回 ・記帳確認指導会10/7,8 25人 ・IDパスワード発行会10/15,16 30人 ・消費税軽減税率制度等説明会10/29,30 12人 ・日帰り視察旅行11/4 30人 ・年末調整出張指導会1/7 5人 ・消費税確定申告に伴う「区分経理」等説明会1/20 9人 ・電子申告入力操作説明会2/19,27 9人	個人事業主等	指標	130	実績	135	達成率	103.8%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	個人事業主の確定申告へ向けての経理・記帳面のサポートは、小規模事業者にとってニーズが高く、財政面・資金繰り等についても把握することができた。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	
産業団体等指導事業	各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては、商工業の活性化を図る。	・名古屋市長官舎等各団体事業活動のサポート ・事業承継・後継者育成セミナー（名古屋市長官舎等事業）（2回17人）	商工会員	指標	10	実績	17	達成率	170.0%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	新事業の事業承継相談会に取り組み、実績として9件相談中、2件承継実績につながった。	総合評価	A	実施側の評価	A	自己評価	A	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	○
労務対策事業	時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取り組みを実現するためのセミナー等を開催し、傘下事業所の労働者の労働条件の改善を図る。また、併せて他団体が開催する販路拡大等の実現を図るための展示会出展を支援し、新たな収益力向上に地域商工業者の持続的発展に寄与する。	・労務管理セミナー等の開催5回10人 ・メッセナゴヤへの出展支援及び情報提供 3社	商工会員	指標	25	実績	13	達成率	52.0%	指標		実績		達成率	%	得られた効果	今年度初めての取り組みとして、厚生労働省の時間外労働等改善助成金（団体推進コース）の採択を受けて実施した事業。初めてのため、助成金申請の時期が遅くなり、実施期間が短かく、支援対象となった事業所数は少なかったが、事例集を全会員へ配布するなどにより、管内事業者へ働き方改革の意識を醸成することができた。	総合評価	B	実施側の評価	B	自己評価	C	調査結果	満足度	A	必要性	必要	目標①	目標②	実施方法①	実施方法②	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。